

# 街頭募金実施にあたっての感染予防対策

公益社団法人 北海道森と緑の会

令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大のため、街頭募金を実施できませんでした。緑の募金運動のPRはもちろんのこと、街頭募金にご参加をいただく皆さまの真摯な奉仕活動と市民の善意が触れあう機会を得られなかったことは、まことに残念です。

街頭募金は、屋外の行事である点は感染リスクが低いと評価できますが、募金や羽根の授受に手指の接触機会が増えたり、募金の呼びかけを行う際に飛沫が伴うなど、注意すべき点があります。

北海道森と緑の会では、令和3年度の街頭募金活動の実施にあたって、次のとおり感染予防対策を講じることとし、皆さまが安全に、安心して参加できるよう配慮することとしておりますので、よろしく申し上げます。

## 1 実施の可否判断

- ・緊急事態宣言その他により関係省庁などから、イベントや行動を規制すべき通達等が発せられている場合は、その内容に従って実施の可否を判断します。
- ・募金協力団体及びその周辺や関係者に、活動の安全・安心を確保できない事情がある場合は、当該団体自らの判断により実施を見合わせてください。

## 2 健康管理

- ・募金活動参加者、引率者及び担当する当会職員が次の①～③に該当する場合は、参加を控えることとします。
  - ①体温が37.5℃以上の場合（又は平熱を1℃以上超える場合）
  - ②咳、倦怠感等風邪の症状がある場合
  - ③海外渡航歴があり帰国後2週間を経過していない場合
- ・体温計測は活動当日の朝、自宅等で実施してください。街頭募金実施前の集合場所でも非接触型体温計による検温を実施しますが、集合時に発熱者が確認された場合、その日の街頭募金は中止とします。

## 3 手洗い・手指消毒、マスクの着用

- ・活動実施前と実施後に石けんでの手洗い又はアルコール等での手指消毒を徹底して下さい。街頭募金実施の各班には携帯用のスプレー式手指消毒剤を配布します。
- ・活動中及び集合時、移動中のいずれの段階でもマスクを着用するようお願いいたします。
- ・マスクを着用して募金の協力を呼びかける場合、声が通りにくいため、各班に携帯用ハン

ドマイクを配布します。ただし、必要以上に音量を上げて使用しないよう注意してください。

#### 4 対人距離の確保、手指接触の回避

- ・対人距離の確保は感染防止の重要事項です。しかしながら緑の募金運動は、コミュニケーションを通じて市民のみなさまに森林や緑の大切さをご理解いただき、募金にご協力をいただくことで成り立っています。街頭募金にあたっては、次のとおり対人距離を確保する対策を講じつつ、募金者に失礼のないよう気配りをして実施するよう努めてください。
- ・街頭募金実施場所は管理者及び警察署から許可を得た駅前広場、歩道上で、配布した図面にその場所を示してあります。街頭募金を実施するための十分な広さを確保していますので、1箇所にかたまって実施しないように注意してください。交差点の歩道では、車道を挟んで数カ所に分散するようにしてください。
- ・参加者それぞれの間隔を1メートル以上あけるよう配置してください。
- ・手指の接触を避けるため、募金は直接募金箱に投入していただくよう募金者をお願いしてください。
- ・羽根は1本ずつ手渡さずに台紙ごと差し出すなど、募金者に自ら取っていただくようお願いしてください。
- ・北海道森と緑の会では、募金箱と羽根を設置する台（写真）を用意していますので、活用してください。



#### 5 衛生管理

- ・募金箱、幟ポール、携帯用ハンドマイク等の資材は、活動後に消毒をおこなうようにしてください（可能なら活動中も適宜実施）  
各班には除菌シートを配布します。使用済みの除菌シートはビニール袋に入れて密閉し、集合場所まで持ち帰ってください。
- ・腕章、タスキは原則使用しません。
- ・幟旗は使用后、当会で消毒を行います。